

報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

平成 27 年 6 月 18 日(木) 15:30 ~ 16:30 第一会議室

1. 挨拶

— 須藤健一（館長）—

2. ニュースリリース

— 池谷和信（広報企画会議長）—

●みんなくの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

3. 特別展「韓日食博—わかちあい・おもてなしのかたち」

詳しくは
こちら

日韓国交正常化 50 周年を記念して、「韓国と日本の食文化と博物館」をテーマとした特別展を韓国国立民俗博物館と共同で開催します。韓国の「キムジャン（キムチ作りの文化）」と日本の「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録され「食」に関する文化的な関心が高まっています。両国の 50 年間の「食」の変化と、「食」の背景にある文化の共通性と差異を探ります。モノだけでなく、最先端の情報技術、「食」のワークショップをとおして、観覧者が体感できる「食」の展示です。



メジュ（味噌玉）作り

会 期：2015 年 8 月 27 日（木）～ 11 月 10 日（火）

場 所：国立民族学博物館 特別展示館

主 催：国立民族学博物館、韓国国立民俗博物館

共 催：大阪工業大学、京都造形芸術大学、韓国芸術総合学校

観覧料：一般 830 円 高校・大学生 450 円 小・中学生 250 円

— 朝倉敏夫（民族社会研究部・教授）—

4. みんなく映画会

インド映画特集

詳しくは
こちら

新しくなった南アジア展示のリニューアルを記念して、現代インドを表現する各言語によるインド映画を、インド研究者による解説付きで4回にわたって上映いたします。映像を通して多彩なインド社会や文化の現状と、その背景について知り、理解を深めていきたいと思えます。

第1回 7月20日（月・祝）「ファンドリー」※日本初公開

第2回 7月25日（土）「カーンチワラム サリーを織る人」※日本初公開

第3回 8月2日（日）「Mr.&Mrs. アイヤル」

第4回 8月8日（土）「DDU 勇者は花嫁を奪う」



© Yash Raj Films Pvt. Ltd.

場 所：国立民族学博物館 講堂

時 間：13：30 開映（開場 13：00）

※8月8日（土）のみ 13：00 開映（開場 12：30）

定 員：450 名（先着順）

・事前申込は不要です。

要展示観覧券（一般 420 円）

主 催：国立民族学博物館

— 杉本良男（民族文化研究部・教授）—

5. 台湾光点計画講座 台湾客家文化を学ぶ

詳しくは
こちら

台湾のエスニック集団の一つである客家の文化を紹介します。講演者はいずれも台湾の客家社会でフィールドワークをおこなってきた研究者で、それぞれの調査経験から、1970～80年代の生活文化、近年急増している国際結婚、中国客家の「囲い込み型」建築とも通じる村落空間について話します。客家とは何か、客家文化とはどのようなものかについて、多方面から解説し、理解を深めます。



台湾・新竹の客家住居

日 時：7月11日（土）13時～

場 所：国立民族学博物館 第5 セミナー室

対 象：一般公開（参加無料／申込不要／定員：90名【先着順】）

— 河合洋尚（研究戦略センター・助教）—

6. 最新の研究紹介

詳しくは
こちら

スリランカで運命論者になる— 仏教とカーストが生きる島
（杉本良男著 著）臨川書店

— 杉本良男（民族文化研究部・教授）—

現代インド6 環流する文化と宗教
（三尾 稔、杉本良男 共編著）東京大学出版会

— 三尾稔（研究戦略センター・准教授）—

Cities in South Asia
（Crispin Bates & Minoru Mio 編）Routledge

— 三尾稔（研究戦略センター・准教授）—

薬剤と健康保険の人類学— ガーナ南部における生物医療をめぐって
（浜田明範 著）風響社

— 浜田明範（先端人類科学研究部・機関研究員）—

7. 研究こぼれ話 応援の人類学

応援という言葉で通常あらわされるような他者の為になにかをする行為は、一見ありふれています。しかし、その内実を子細に検討してみると、文化的な差異を見て取ることができます。スポーツや政治、ファン文化の領域から検討します。

— 丹羽典生（研究戦略センター・准教授）—